

たつの市定例記者会見資料	
発表年月日	令和7年10月6日（月）
担 当 課	教育事業部歴史文化財課
電 話	0791-75-5450

報道機関各位

埋蔵文化財センターロビー展 「収蔵庫の隠れたおたから」第2期を実施

たつの市が所蔵している埋蔵文化財のなかには、優品でありながら特別展・企画展に組み込むことが難しいものなどが存在します。これらを有効に活用するため、埋蔵文化財センターロビーにて簡易な展示を行うものです。展示は2期に分けて行い、第1期は6月に開催済みです。

第2期にあたる今回は、令和5年度に保存処理を行った揖保川町黍田F号墳出土サルポを展示します。「渡来系（朝鮮半島系）」とされる農具の一種で、国内では約40例しかない珍しい資料です。

記

- 1 展 示 名 称 「収蔵庫の隠れたおたから」第2期
—揖保川町黍田F号墳出土サルポ—
- 2 開 催 場 所 たつの市立埋蔵文化財センターロビー
- 3 開 催 期 間 令和7年10月6日（月）～10月26日（日）
9時～17時（入館は16時30分まで）
※毎週火曜日休館
- 4 展 示 内 容 揖保川町黍田F号墳出土サルポ 1点
- 5 観 覧 料 無料

ロビー展示 収蔵庫の隠れたおたから 展示資料について

第2期 揖保川町黍田F号墳出土サルポ

1 展示資料の概要

「渡来系（朝鮮半島系）」とされる農具の一種である。長さ約 7.8 cm、幅約 5.7 cm、筒状の袋部（木の柄に差し込む部分）と方形の身部からなる。

たつの市揖保川町黍田と原の両地区、現在の神戸小学校の北側に位置する黍田古墳群内の古墳の一つ、黍田 F 号墳より平成 8（1996）年の発掘調査により出土した。古墳自体は発掘調査後、道路工事で消滅した。

時期は古墳時代中期後半（約 1,550 年前）である。

2 来歴

1990 年代に道路工事に伴い断続的に行われた黍田古墳群発掘調査により、平成 8（1996）年に黍田 F 号墳から出土した。遺跡から出土した鉄製品は脆く、そのままでは展示等が難しいことから、長らく収蔵庫に保管されていたが、令和 5 年度に錆止め、補強の保存処理を行い、展示が可能となった。

3 資料の評価

「渡来系」農具の一つである「サルポ」である。「サルポ」は田の取水口（水口）を開けるための農具で、実用品というよりは土地や農業支配に関する権威の象徴としての意味合いが強いとされる。古墳時代（3 世紀半ばから 7 世紀半ば）を通じて日本列島の各地で散発的に出土している。

渡来系の権威の象徴とされる農具で、さらに日本列島内では数が少ないことから、黍田古墳群の築造者を考えるうえで、非常に重要な資料である。

4 本資料選定の理由

保存処理の成果に加え、昨年度から今年度にかけて、歴史文化財課で実施した調査により、渡来系の農具「サルポ」は全国で 40 例程度しかない貴重な資料であることが判明した。保存処理後のお披露目と調査成果の公表を兼ねて展示する。



揖保川町黍田F号墳出土サルボ

黍田F号墳の位置



収蔵庫の隠れたおたから

当センターが保管している考古資料のうち、学芸員イチ押しの1点を選びました！

2025.10/6(月)▶10/26(日)

会場:たつの市立埋蔵文化財センター

サルポ…？



黍田F号墳出土サルポ

【お問い合わせ】

たつの市立埋蔵文化財センター

〒679-4392 兵庫県たつの市新宮町宮内 16

Tel:0791-75-5450

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週火曜日

入館料 無料

